

年 度 評 価 シ ー ト

課名 水産振興課

施設の名称 静岡市用宗漁港施設	指定管理者名 清水漁業協同組合
<p>1 履行状況</p> <hr/> <p>(1) 目標達成</p> <p>ア 漁業者とのトラブル 目標値0件、実績値0件（前年度0件）、達成率100%</p> <p>イ 利用艇の事故件数 目標値0件、実績値0件（前年度0件）、達成率100%</p> <p>ウ 陸置き施設の利用率 目標値90%以上、実績値90.5%（前年度90%）、達成率100%</p> <p>(2) 施設利用状況 保管収容可能隻数63隻に対して、令和6年度末時点では57隻、利用率は90.5%であった。</p> <p>(3) 人員配置状況 正規職員4人、パート2人</p> <p>(4) 業務実施状況 業務仕様書及び事業計画書に従って概ね適切に履行されている。 台風接近の際には、マニュアルに基づき栈橋に係留している船舶の上架、栈橋連絡橋の吊り上げ、陸側への船舶の移動、移動物の固縛等を実施し被害はなかった。 施設及び設備の修繕として、海側入り口オートロック修理、係留栈橋渡しのローラー受け部のステン板の補修、陸側水道管水漏れ修理を行い、施設の維持管理に努めた。</p> <p>【検証・分析等】 業務仕様書において目標としている陸置き施設の利用率90%以上、不法係留艇件数0件、漁業者とのトラブル件数0件、利用艇の事故件数0件の目標を達成できた。台風対策や施設の維持管理に対しても適切に対応できていた。</p> <p>【確認結果】 ○：協定書等の内容が適正に履行されている。</p>	

2 市民（利用者）からの意見・要望の内容とその対応状況の評価（クレーム対応 等）

【具体的な意見・要望の内容と対応状況】

<トイレ>

意見等：陸置ヤード内にトイレを設置してほしい。

対 応：仮設トイレ2基を利用させていただくよう対応。

<水道>

意見等：水道ホースを増やしてほしい。

対 応：増設の要否について市と指定管理者で検討する。

<防犯カメラ>

意見等：防犯カメラを設置してほしい。

対 応：設置の要否について市と指定管理者で検討する。

<その他>

意見等：国際VHF基地局を開設してほしい。

対 応：陸上基地局を開局、利用者へ告知した。

【検証・分析等】

利用者からの意見・要望については、即時の対応が困難である要望に対しても適切に対応している。

【確認結果】

○：適切に対応し、改善すべき事項は対応済み、又は改善に向けて作業中である。

3 市民（利用者）へのアンケートや満足度調査の状況評価

(1) 利用者満足度調査

用宗フィッシャリーナ施設利用者を対象に、令和7年1月頃実施したアンケート調査において、77.3%が「満足」と回答し、令和5年度の72.7%から若干向上した。

【調査結果】

回答者総数：22件、「満足」「おおむね満足」と回答した人数：17人

用宗フィッシャリーナの施設について77.3%（前年度72.7%）

【検証・分析等】

令和7年1月に実施したアンケート調査において、77.3%が「満足」、「おおむね満足」と回答し、令和5年度の72.7%から若干向上した。

【確認結果】

○：調査の結果が概ね良好である。

(2) 市民アンケート

当該施設の利用は、船舶の所有者及びその関係者に限られるため、市民アンケート調査には適さない。

【確認結果】

－：未実施

(3) その他の調査

【確認結果】

－：未実施

4 指定管理者の経理状況の評価	
【収支状況】 指定管理業務についての収支状況については、適正に執行されている。	
【確認結果】 ○：安定的な施設運営を行っており、また今後も継続できる見込みである。	
5 総括的な評価（課題事項・指摘事項及びそれらの改善状況 など）	
前年度事務事故発生の有無	無
前年度モニタリング調査における改善協議事項の有無	無
【検証・分析等】 施設運営目標である「陸置き施設の利用率90%以上」、「不法係留艇件数0件」、「漁業者とのトラブル0件」、「利用艇の事故件数0件」を達成できたことは評価できる。	
【評価結果】 ○：良好な管理運営であった。	

※事務事故が発生したとき及びモニタリング調査において改善に向けた協議があったときは、必ず改善状況を記載すること。